

正直に生きる

シンプルに生きる

その姿は人生と向き合う勇気を教えてくれる

老人と海

The
Old Man
and the Sea
A Film by John Junkerman

ディレクターズ・カット版



国境の島 与那国島で巨大カジキを追い求めた82才の漁師の物語。

ジャン・ユンカーマン監督作品 「チョムスキー-9.11」 「映画 日本国憲法」

企画・製作 | 山上徹二郎 撮影 | 清水良雄 録音 | 本間喜美雄、滝澤 修 編集 | 市原啓子 音楽 | 小室 等 演奏 | 坂田 明、佐藤允彦、竹田裕美子、石川鶴彦、他
スチール | 本橋成一 出演 | 糸数 繁 2010年 | カラー | 98分 | スタンダード | 35ミリ-16ミリ | ドキュメンタリー | シグロ作品 ©1990年シグロ 配給 | シグロ映像、スターサンズ

www.rojintoumi.asia



20年前に与那国島でじいちゃんと出会い、
この映画を作りました。

都会に住んでいる僕たちは、

「自然と共に生きる」ということを
だんだん忘れてきているように思います。

今の時代にこそ、

何も無いようなところで幸せに生きられる、
ということを感じて欲しいです。

——ジャン・ユンカーマン(監督)

82才の老人が、ひとり小舟を操り、 流れの速い黒潮で巨大カジキに挑む!

今から20年前、荒々しくも美しい自然が残る与那国島に、サバニと呼ばれる小舟を操り200キロもの巨大カジキを追う老漁師がいた。島の人々に支えられ、ばあちゃんを愛して海に行き、海を愛して漁に出る。じいちゃんは長い不漁に苦しみながらも、自然への敬意と漁師の誇りを忘れず、1年後、ついにカジキとの格闘に打ち勝った。まっすぐなじいちゃんの生き方や、自然と人間とが共存する姿から、人が生きる事の根源的な強さと豊かさが見えてくる。

ヘミングウェイの不朽の名作『老人と海』の世界が、 地球の裏側に厳存していた。

小説『老人と海』の舞台であるキューバのハバナ港と、日本最西端に位置する与那国島とは、緯度がほぼ同じで似たような激しい海流が流れている。この面白い類似に気が付いたプロデューサーは、『老人と海』の世界を求めて与那国島に飛んだ。そしてサバニに乗ってカジキ漁をする老漁師、糸数繁さんと出会い、与那国島の独特な文化や、ゆったりと流れる時間をカメラに収めながら1年にわたって撮影を敢行し、企画からまる5年がかりで映画は完成した。

じいちゃんは愛する海に還っていった。

映画完成後、最初の上映会が与那国島で開かれた。そこでじいちゃんはヒーローになった! しかし、東京公開を1ヶ月後に控えた1990年7月末、いつものようにサバニで漁に出ていたじいちゃんは、カジキと思われる大魚に引きずり込まれ、海で還らぬ人となってしまう。海と共に生き、そして海に還っていったじいちゃんは、真の意味で『老人と海』の主人公そのものだった。

ジャン・ユンカーマン監督作品「チョムスキー-9.11」映画 日本国憲法」

企画・製作 | 山上徹二郎 撮影 | 清水良雄 録音 | 本間喜美雄、滝澤 修 編集 | 市原啓子
音楽 | 小室 等 演奏 | 坂田 明、佐藤允彦、竹田裕美子、石川鷹彦、他 スチール | 本橋成一
出演 | 糸数 繁 2010年 | カラー | 98分 | スタンダード | 35ミリ・16ミリ | ドキュメンタリー | シグロ作品
配給 | シグロ 8社、スターサンズ 6社 ©1990年シグロ

www.rojintoumi.asia

石垣島から127km、台湾まで111km
よく晴れた日には台湾の鳥影が見える



老人と海

ディレクターズ・カット版



この夏一番の深い感動が
あなたを包み込む。

山崎 努さん(俳優) 迷うことはない。この老人のように生きて、逃げればいい。海、魚、妻、若者、子ども。なんとすばらしい世界だ。迷うことはない。
やまさき十三さん(釣りバカ日誌漫画原作者) また記録映画の名作が誕生した。この映画は自然の恵みのこと、オキナワのこと、静かに深くボクらに問いかけてくる。

絶賛
上映中!

銀座三越先 歌舞伎座手前
銀座シネパトス
03(3561)4660
www.humax-cinema.co.jp
連日 | 10:45 | 12:45 | 14:45 | 16:45 | 18:45

JR大森駅東口から徒歩約3分 西友5F
キネカ大森
03(3762)6000
www.cinemabox.com
イフニングショー 連日 | 19:05

新宿駅東口 伊勢丹メンズ館隣 B1F
テアトル新宿
03(3352)1846
www.cinemabox.com
モーニングショー 連日 | 9:50

8/7日より
JR間内駅北口伊勢佐木町2丁目
横浜ニューテアトル
045(261)2995
<http://yokohamaneitheatre.web.fc2.com/>

※8/21(土)以降は劇場にお問合せ下さい

※テアトル新宿は8/13(金)まで